



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年7月28日

上場会社名 タカノ株式会社

（コード番号：7885 東証第1部）

（URL <http://www.takano-net.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 鷹野 準 TEL：(0265) 85 - 3150
責任者役職・氏名 常務取締役 野溝 郁文

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

1. 棚卸資産に関して、実地棚卸を行わず、帳簿棚卸によっております。
2. 税金費用に関して、法人税等の計上基準は法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
3. その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続を用いております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）

当第1四半期より固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。これにより税金等調整前当期純利益は230百万円減少しております。

なお、減損損失累計額については、各資産の金額から直接控除しております。

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %
18年3月期第1四半期	6,807	7.9	875	17.9	888	18.1	341 ▲31.7
17年3月期第1四半期	6,311	35.5	742	198.7	751	189.7	499 203.0
（参考）17年3月期	26,066		2,518		2,564		1,480

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	21	70	—	—
17年3月期第1四半期	32	38	—	—
（参考）17年3月期	94	83	—	—

（注）1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善、設備投資の増加等により、景気は緩やかな回復をみせたものの、情報家電分野などでの在庫調整、原油・素材価格の上昇も引き続き、企業を取り巻く環境は、なお予断を許さない状況で推移いたしました。

OEM事業では、オフィス椅子国内統計による販売数量が本年4月から5月において対前年同期比で8.4%減となるとともに、OEM先における在庫調整の影響を受けるなど厳しい状況で推移し、売上高は前年同四半期比160百万円（7.3%）減の2,042百万円となりました。

エレクトロニクス関連事業では、主に台湾および韓国液晶パネルメーカー、国内液晶カラーフィルターメーカーにおける設備投資は堅調に推移し、売上高は前年同四半期比806百万円（21.6%）増の4,533百万円となりました。

なお、その他の事業の売上高は前年同四半期比149百万円（39.2%）減の231百万円となりました。

この結果、当第1四半期の売上高は6,807百万円（前年同四半期比7.9%増）、営業利益は875百万円（前年同四半期比17.9%増）、経常利益は888百万円（前年同四半期比18.1%増）、四半期純利益は遊休固定資産の減損処理230百万円を行ったこと等により、341百万円（前年同四半期比31.7%減）となりました。

(参考1) 連結セグメント別売上高の概況

(単位：百万円、%)

	当第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		前第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
OEM事業	2,042	30.0	2,203	34.9	10,921	41.9
エレクトロニクス関連事業	4,533	66.6	3,726	59.1	13,977	53.6
その他の事業	231	3.4	381	6.0	1,167	4.5
合計	6,807	100.0	6,311	100.0	26,066	100.0

(参考2) 当社単独品目別売上高の概況

(単位：百万円、%)

	当第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		前第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
オフィス家具	1,524	23.2	1,796	30.3	8,755	35.2
ユニット (ばね)	289	4.4	307	5.2	1,219	4.9
エクステリア	130	2.0	98	1.7	428	1.7
エレクトロニクス関連	4,534	68.9	3,628	61.2	13,980	56.1
健康福祉機器	100	1.5	97	1.6	524	2.1
合計	6,578	100.0	5,929	100.0	24,908	100.0

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	32,938	25,618	77.8	1,629 73
17年3月期第1四半期	31,706	24,116	76.1	1,563 96
(参考)17年3月期	33,967	25,598	75.4	1,628 03

[財政状態 (連結) の変動状況に関する定性的情報等]

当四半期における総資産は、32,938 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,028 百万円減少しました。株主資本は 25,618 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 20 百万円増加したため、株主資本比率は 77.8%と 2.4 ポイント改善しました。

資産の部については、主に受取手形及び売掛金が 978 百万円減少したこと等により、流動資産が 747 百万円減少し、20,772 百万円となりました。有形固定資産は主に遊休固定資産の減損処理および当四半期における減価償却により、277 百万円減少し、7,580 百万円となりました。

負債の部については、主に支払手形及び買掛金が 574 百万円減少したこと等により、負債合計は 1,062 百万円減少し、7,305 百万円となりました。

資本の部については、利益剰余金が 20 百万円増加したことにより、株主資本は同額増加し、25,618 百万円となりました。

(参考3) 四半期個別経営成績の概況 (平成17年4月1日 ～ 平成17年6月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期 (当期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年3月期第1四半期	6,578 10.9	702 13.5	720 13.6	199 △49.2
17年3月期第1四半期	5,929 34.2	619 126.6	634 119.5	391 115.2
(参考)17年3月期	24,908	2,091	2,137	1,106

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	12,600	900	400
通 期	26,500	2,450	1,300

1株当たり予想当期純利益（通期） 82円30銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

今後も企業収益の改善等により景気は緩やかに回復していくことが見込まれますが、原油・素材価格の動向は高止まりも予測され、企業を取り巻く環境は引き続き予断を許さない状況で推移するものと考えられます。

当社グループOEM事業の主力であるオフィス家具業界においては、海外からの廉価品の流入による競争の激化、素材価格のさらなる上昇も見込まれており、引き続き厳しい状況で推移するものと思われま。なお、当第1四半期において実施されたOEM先における在庫調整も今後一段落するものと見込まれております。

当社グループエレクトロニクス関連事業の主力である画像処理検査装置が関連する業界においては、液晶パネル市況の下げ止まりの中、液晶テレビ増産へ向けた液晶パネルメーカー・液晶カラーフィルターメーカーの大基板液晶パネル向け投資計画は引き続き活況を呈しており、液晶製造装置需要も引き続き堅調に推移するものと考えられます。

このような状況のもと、当社グループは引き続き、OEM事業においては世界に誇れるレベルの商品を市場に提供するための商品開発力のさらなる強化、新規取引先の開拓および経営効率の向上を図るための思い切った合理化に注力するとともに、需要動向が堅調であるエレクトロニクス関連事業においては、既存市場における優位性をさらに高めるとともに、広くFPD検査全般にわたるニーズ及び装置需要の取り込みと新市場への参入を果たすための様々な新技術開発に注力することによって事業基盤のさらなる拡充を図ってまいります。

なお、OEM事業の主力製品であるオフィス椅子の需要は季節性を有しており、例年第4四半期が最需要期となっております。

以上の見通しにより通期の業績予想につきましては、連結業績、単独業績とも平成17年5月13日の決算発表時に公表した予想に修正はございません。

（参考4）平成18年3月期の個別業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中 間	期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中 間 期	12,000	700	210	0.00	—	—
通 期	25,500	2,140	1,090	—	17.00	17.00

1株当たり予想当期純利益（通期） 69円00銭

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことはお差し控えください。

以 上

○添付資料

- 1.（要約）四半期連結貸借対照表
- 2.（要約）四半期連結損益計算書
3. 生産・受注・販売の状況
4. セグメント情報

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円未満切捨、%)

	当第1四半期会計期間末 (平成17年6月30日)		前第1四半期会計期間末 (平成16年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	6,509,072		6,977,420		5,648,618	
2. 受取手形及び売掛金	11,191,901		9,145,014		12,170,552	
3. 有価証券	274,025		83,507		274,024	
4. 棚卸資産	2,342,135		2,823,141		2,998,117	
5. 繰延税金資産	223,438		187,860		221,551	
6. その他	238,487		286,237		213,932	
7. 貸倒引当金	△7,059		△2,800		△7,059	
流動資産合計	20,772,000	63.1	19,500,383	61.5	21,519,738	63.4
II 固定資産						
(1) 有形固定資産						
1. 建物及び構築物	1,948,139		1,843,764		1,978,424	
2. 機械装置及び運搬具	888,152		1,006,155		914,224	
3. 土地	4,368,715		4,599,352		4,598,972	
4. その他	375,498		344,759		365,923	
有形固定資産合計	7,580,506	23.0	7,794,031	24.6	7,857,545	23.1
(2) 無形固定資産	79,277	0.2	82,199	0.3	83,812	0.2
(3) 投資その他の資産						
1. 投資有価証券	4,038,894		4,001,574		4,039,314	
2. 繰延税金資産	215,573		260,103		215,527	
3. その他	531,111		69,352		530,034	
4. 貸倒引当金	△1,683		△1,479		△1,683	
5. 投資損失引当金	△277,247		—		△277,247	
投資その他の資産合計	4,506,647	13.7	4,329,551	13.6	4,505,945	13.3
固定資産合計	12,166,431	36.9	12,205,782	38.5	12,447,303	36.6
資産合計	32,938,431	100.0	31,706,166	100.0	33,967,042	100.0

	当第1四半期会計期間末 (平成17年6月30日)		前第1四半期会計期間末 (平成16年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	4,930,727		4,923,676		5,504,811	
2. 未払法人税等	301,714		269,616		632,716	
3. 賞与引当金	201,964		188,688		358,309	
4. その他	963,319		1,070,481		891,202	
流動負債合計	6,397,726	19.4	6,452,463	20.3	7,387,040	21.7
II 固定負債						
1. 長期借入金	217,500		343,500		249,000	
2. 退職給付引当金	589,054		702,372		631,029	
3. 役員退職慰労引当金	101,540		91,520		101,540	
固定負債合計	908,094	2.8	1,137,392	3.6	981,569	2.9
負債合計	7,305,820	22.2	7,589,856	23.9	8,368,610	24.6
(少数株主持分)						
少数株主持分	13,646	0.0	—	—	—	—
(資本の部)						
I 資本金	2,015,900	6.1	2,015,900	6.4	2,015,900	6.0
II 資本剰余金	2,355,417	7.2	2,157,140	6.8	2,355,417	6.9
III 利益剰余金	21,111,927	64.1	20,109,643	63.4	21,091,362	62.1
IV その他有価証券評価差額金	136,717	0.4	86,476	0.3	136,749	0.4
V 為替換算調整勘定	11	0.0	—	—	11	0.0
VI 自己株式	△1,008	△0.0	△252,850	△0.8	△1,008	△0.0
資本合計	25,618,965	77.8	24,116,310	76.1	25,598,431	75.4
負債、少数株主持分及び資本合計	32,938,431	100.0	31,706,166	100.0	33,967,042	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円未満切捨、%)

	当第1四半期会計期間		前第1四半期会計期間		前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
	自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	6,807,180	100.0	6,311,018	100.0	26,066,390	100.0
II 売上原価	5,051,757	74.2	4,660,307	73.8	20,239,421	77.6
売上総利益	1,755,423	25.8	1,650,710	26.2	5,826,968	22.4
III 販売費及び一般管理費	879,937	12.9	908,317	14.4	3,307,999	12.7
営業利益	875,485	12.9	742,393	11.8	2,518,969	9.7
IV 営業外収益	17,476	0.2	16,834	0.2	79,726	0.3
V 営業外費用	4,942	0.1	7,556	0.1	33,897	0.2
経常利益	888,019	13.0	751,670	11.9	2,564,798	9.8
VI 特別利益	114	0.0	21,182	0.3	83,661	0.4
VII 特別損失	230,739	3.3	935	0.0	327,799	1.3
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	657,394	9.7	771,918	12.2	2,320,660	8.9
税金費用	302,587	4.5	272,645	4.3	839,668	3.2
少数株主利益	13,646	0.2	—	—	—	—
第1四半期(当期)純利益	341,161	5.0	499,272	7.9	1,480,991	5.7

3. 生産、受注、販売の状況

(1) 生産実績

当連結第1四半期の生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第1四半期会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	前年同四半期比 (%)
OEM事業 (千円)	1,909,865	5.5
エレクトロニクス関連事業 (千円)	4,420,177	16.6
その他の事業 (千円)	27,698	△81.2
合計 (千円)	6,357,741	10.6

(注) 金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当連結第1四半期の受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
OEM事業 (千円)	1,822,102	△4.1	573,413	△9.3
エレクトロニクス関連事業 (千円)	3,542,044	2.0	6,344,017	△27.4
その他の事業 (千円)	252,751	△11.7	21,000	△44.6
合計 (千円)	5,616,898	△0.7	6,938,430	△26.3

(注) 消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当連結第1四半期の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第1四半期会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	前年同四半期比 (%)
OEM事業 (千円)	2,042,210	△7.3
エレクトロニクス関連事業 (千円)	4,533,219	21.6
その他の事業 (千円)	231,751	△39.2
合計 (千円)	6,807,180	7.9

(注) 消費税等は含まれておりません。

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第一四半期（自平成 17 年 4 月 1 日 至平成 17 年 6 月 30 日）

	OEM事業 (千円)	エレクトロニクス関連事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,042,210	4,533,219	231,751	6,807,180	—	6,807,180
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,264	1,503	190,569	195,337	(195,337)	—
計	2,045,474	4,534,722	422,321	7,002,518	(195,337)	6,807,180
営業費用	2,133,678	3,590,362	410,683	6,134,724	(203,029)	5,931,695
営業利益	△88,204	944,359	11,637	867,793	7,692	875,485

前連結会計年度（自平成 16 年 4 月 1 日 至平成 17 年 3 月 31 日）

	OEM事業 (千円)	エレクトロニクス関連事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,921,845	13,977,304	1,167,240	26,066,390	—	26,066,390
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,622	6,113	1,343,262	1,355,998	(1,355,998)	—
計	10,928,468	13,983,417	2,510,502	27,422,388	(1,355,998)	26,066,390
営業費用	10,653,772	11,872,223	2,373,981	24,899,977	(1,352,555)	23,547,421
営業利益	274,696	2,111,194	136,521	2,522,411	(3,442)	2,518,969

(注)1. 四半期セグメント情報の開示については、当第 1 四半期より実施しておりますので、前第 1 四半期の実績は記載しておりません。

2. 事業区分の方法

当社の事業区分は、内部管理上の区分によっております。

3. 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
OEM事業	銅製事務用椅子（事務用回転椅子、折畳椅子）、その他椅子等（会議用椅子・テーブル等）、線ばね、板ばね、エクステリア（カーポート、テラス、オーニング）、健康福祉関連機器、他
エレクトロニクス関連事業	電磁アクチュエータ、フラットパネルディスプレイ検査装置、原子間力顕微鏡、他
その他の事業	工作機械、省力化機械、他